

令和3年2月19日

関係各位

国立大学法人筑波大学人文社会系長

青木 三郎（公印省略）

教員（日本語学）の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、国立大学法人筑波大学では、持続可能な開発理念を念頭におく「超スマート社会を生きる人間・社会研究」の一環として、下記の要領で、情報技術に理解があり、工学分野の教員とも連携しながら日本語の語彙研究を行える助教の公募を致します。つきましては、関係者および関係方面にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用職名 助教
2. 人数 1名
3. 研究分野 日本語学（特に言語情報資源の構築に寄与するような語彙研究）
4. 勤務形態 常勤（テニュアトラック制5年任期。任期満了までにテニュア獲得にかかる審査を行い、可となればテニュアが付与され、任期の定めのない教員となります。）
5. 所属 筑波大学人文社会系（茨城県つくば市天王台1-1-1）
6. 担当職務
 - (1) 大学院人文社会科学研究群 人文学学位プログラム（博士前期課程・博士後期課程）における日本語学（語彙論）関係の授業担当。
 - (2) 人文・文化学群人文学類における日本語学（語彙論）関係の授業担当。
 - (3) グローバルコミュニケーション教育センターの授業（全学共通科目「国語」）担当。
 - (4) 関係する教員組織、教育組織等の運営に関わる諸業務。
7. 待遇 国立大学法人筑波大学本部等職員就業規則の定めるところによる。
<https://www.tsukuba.ac.jp/images/pdf/2005hks07.pdf>
8. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有すること。（または、2021年9月までに取得する見込みのあること。）
 - (2) 日本語語彙に関する研究業績を有すること。なお、英語による研究業績を有することが望ましい。
 - (3) 言語情報資源の構築に関わる情報技術に関する知見を有すること。
 - (4) 母語は問わない。但し、日本語で業務が行えること。

9. 採用時期 2021年10月1日、あるいはそれ以降できるだけ早い時期。

10. 提出書類（日本語、または英語で作成。）

(1) 履歴書（別記様式第3）

(2) 研究業績目録（別記様式第4）

最近5年間の研究業績3件以上5件以内を記載。

(3) 教育・実技・実務等業績目録（別記様式第5）

(4) 教育・研究の計画及び抱負（別記様式第6）

(5) 全研究業績目録（別記様式）

(6) (2)で挙げた論文等の抜刷（コピー可）

(7) 以下を記載したもの（様式任意）

(ア) 応募者の電話番号、メールアドレス

(イ) 応募者についての照会先2件（氏名、所属・職名、電話番号、メールアドレス等）

※提出書類の様式および記入例は下記 URL からダウンロードできます。

<https://www.jinsha.tsukuba.ac.jp/jobs/j120>

11. 選考方法 書類選考ののち、研究プレゼンテーション及び面接を行う。本学筑波キャンパスで行う予定であるが、新型コロナウイルス感染状況によってはオンライン方式で実施することもある。筑波キャンパスで実施する場合、旅費は支給しない。

12. 提出先 〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学 文芸・言語専攻事務室宛

※持参または郵送に際しては、封筒表に「日本語学教員応募」と朱書きし、郵送の場合は、書留にしてください。

※応募書類は、返却しません。

13. 応募期限 2021年5月7日(金) 必着

14. 問い合わせ先(電子メールのみ)

筑波大学人文社会系

矢澤 真人

yazawa.makoto.gn@u.tsukuba.ac.jp

以上